

第41回 大鹿村リニア連絡協議会を開催

・リニア工事による影響調査の情報や住民意見を共有し、リニア工事全般に関わる事項について連絡調整を行うことを目的に、ＪＲ東海、施工業者、長野県、大鹿村及び住民による「大鹿村リニア連絡協議会」が9月16日、交流センターに於いて関係者50名が出席し開催されました。以下に概要をお知らせします。

① 県発注工事について

■（主）松川インター大鹿線について、実施中及び今後実施予定の箇所について説明がありました。

- ① 道路改良工事（葛島）：測量設計、関係機関協議、用地測量
- ② 道路改良工事（二軒屋）：関係機関協議、松川町側道路拡幅工事完了
- ③ 道路改良工事（半の沢）：盛土造成工事
- ④ 防災対策工事（四徳大橋西）：本工事（令和8年度後半着手予定）
- ⑤ トンネル工事（落合）：トンネル工事
- その他工事

・修繕工事（橋梁補修）：こいけどう橋（令和8年6月完了）

：松除3号橋（令和8年10月末まで片側交通規制、年内完了予定）

：大平2号橋（令和9年工事予定）

② 南アルプストンネル長野工区の工事状況について

・除山非常口から先進坑及び本坑を、小渋川非常口から本坑を掘削しています。



③ 伊那山地トンネル青木川工区の工事状況について

・青木川非常口から本坑を掘削しています。

・上青木水道水源への予備的措置として、予備水源（取水施設）を整備しました。現在、完成施設の引渡し等について村と調整を進めています。



③ 発生土仮置き場の状況について

- ・発生土仮置き場B（三正坊）は、復旧工事を進めています。
- ・発生土仮置き場E（小渋川変電所予定地）は、発生土の搬出入を行っています。
- ・発生土仮置き場A（除山横）については、今後準備ができ次第、準備工事を開始します。来年の春頃より、要対策土を仮置きする予定です。



④ 小渋川橋りょう・小渋川変電所の状況について

- ・小渋川橋りょうでは、工事に用いた仮橋の設置工事を進めています。
- ・小渋川変電所では、準備が整った次第、擁壁工に着手します。

⑤ 工事用車両台数について

■資機材運搬車両

	月別日平均 往復台数	下青木 薬師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
資機材運搬車両	2026.6月	62.7	89.5	31.9	35.0	35.0
	2026.7月	62.1	72.4	28.9	29.1	29.1
	2026.8月	61.0	88.7	34.3	35.8	35.8

※「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日で割り戻した数値です。

- ・7月下旬に新宮川岸地区土地改良事業（駒ヶ根市中沢）への発生土運搬が完了しました。
- ・7月下旬から9月下旬にかけて天竜川小和田築堤護岸工事（中川村小和田）への発生土運搬を行っています。

■発生土運搬車両

	月別日平均 往復台数	下青木 薬師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
発生土運搬車両 （JR工事による）	2026.6月	238.0	251.5	401.2	401.2	514.3
	2026.7月	282.0	384.4	625.3	625.3	636.5
	2026.8月	279.5	398.4	643.0	643.0	643.0
発生土運搬車両 （半の沢道路改築事業への発生土運搬）	2026.6月		146.0	146.0	146.0	
	2026.7月		139.1	139.1	139.1	
	2026.8月		93.0	93.0	93.0	
発生土運搬車両 （駒ヶ根市環境対策事業への発生土運搬）	2026.6月		77.5			
	2026.7月		41.1			
	2026.8月		17.4			

⑥ 工事用車両通行台数の予定について

【往復台数】

		2026年10月		2026年11月		2026年12月	
		月別 日平均	日最大	月別 日平均	日最大	月別 日平均	日最大
資機材運搬		50	60	50	60	50	60
発生土運搬	小和田地区基盤整備事業 (中川村小和田)	460	500	460	500	460	500
	半の沢道路改築事業 (中川村葛島)	70	120	70	120	70	120
	前河原道路新設事業 (松川町古町)	0	0	0	0	0	0
	福与河原地区基盤整備事業 (松川町福与)	140	160	140	160	140	160
合計		720	840	720	840	720	840

■福与河原地区基盤整備事業（松川町）



事業面積：約 18ha

発生土活用量：約 25 万³m

○大鹿村内からの発生土運搬（予定）

・運搬台数：往復 80 台/日

（2026 年 12 月にかけては往復 160 台/日）

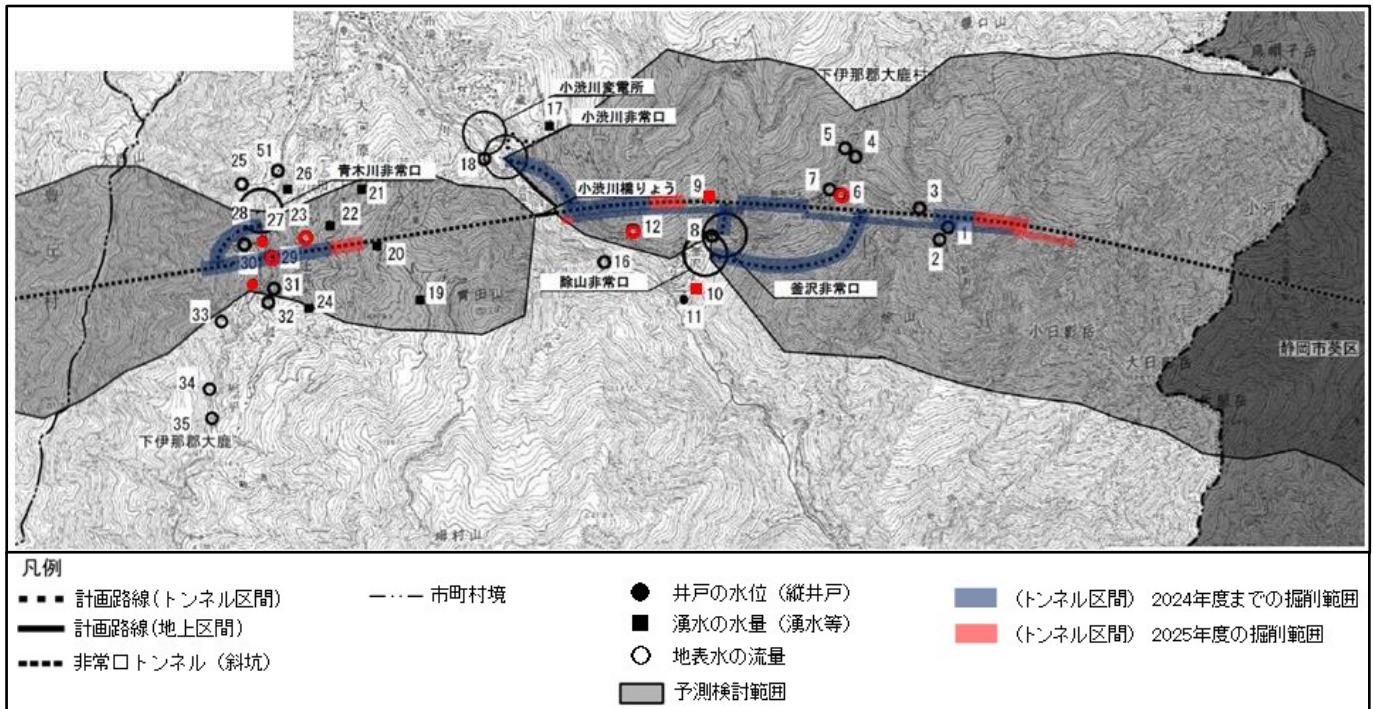
・運搬期間：2026 年 10 月～2028 年 3 月

⑦ 2025 年度環境調査結果（概要）について

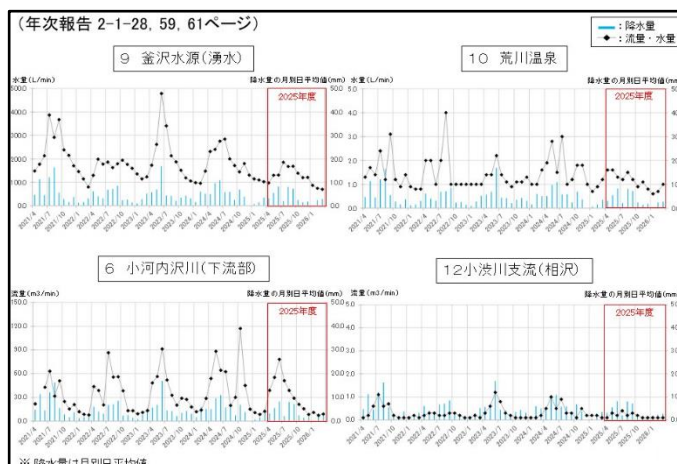
- ・工事に伴う事後調査・モニタリングの結果や環境保全措置の実施状況等について、JR 東海の一環として、毎年公表しています。
- ・本年6月25日に公表した「2025年度における環境調査の結果等について」（以下「年次報告」）のうち、村内工事に関する内容の一部になります。

【水資源】事後調査の調査地点

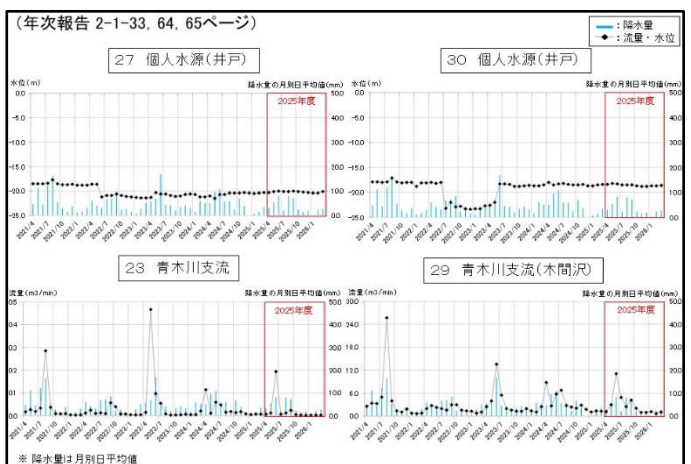
【JR東海HP】
環境調査結果について



【水資源】事後調査結果（南アルプストンネル長野工区）



事後調査結果（伊那山地トンネル青木川工区）



【希少猛禽類】事後調査結果

【対象種】

- ・ノスリ（Ａペア、Ｂペア）、クマタカ（Ａペア、Ｂペア、Ｃペア）
 ※ノスリ（Ｂペア）及びクマタカ（Ａペア）は、工事箇所から営巣地が近く、生息環境の一部が保全されない可能性があるため、「代替巣の設置」を実施しています

【調査結果】

- ・ノスリ（Ｂペア）
 代替巣周辺で飛翔等は確認したが、番いでの行動や繁殖行動が確認できなかったことから、繁殖は失敗したものと考えられる。
 - ・クマタカ（Ａペア）
 営巣活動は確認できず、繁殖活動を行っている様子はなかった。
- ※工事箇所から営巣地が近いペアの調査結果をお示ししています。その他ペアの調査結果は、年次報告をご参照ください。

⑧ 猛禽類調査（今後の予定）について

- ・環境影響評価（事後調査）に基づく猛禽類調査を実施しています。
- ・現在は春から夏にかけての調査が完了し、今後は１２～３月に調査を実施します。
- ・調査は、月に６～９日程度、６時～１７時に行います。
- ・調査範囲は、釜沢、上蔵、沢戸、下青木、上青木、北の原地区で行います。
- ・道路上から双眼鏡等を用いて猛禽類の行動等を調査しますが、調査対象のペアの行動等に合わせて調査を行う必要があるため、調査員は位置を変えながら調査を行います。
- ・次年度の調査予定は、次回以降の協議会で別途お知らせします。

⑨ 鳶ヶ巣沢環境対策事業の状況について

- ・現在は、鳶ヶ巣沢周辺において、盛土工、地下排水工を施工しています。
- ・今後、トンネル坑内で仮置きしていた蛇紋岩を盛土の一部に活用していきます。

⑩ 送電線工事について

工事の進捗状況（2026.9.16現在）

地区名	鉄塔番号	鉄塔組立	架線工事	仮設撤去	緑化作業	乗用モノ撤去
豊丘村	No.20	(完了)	(完了)	(完了)	(完了)	(完了)
松川町	No.21	(完了)	(完了)	(完了)	(完了)	(完了)
下青木 (大西山)	No.22	完了	完了	完了	完了	完了
	No.23	完了	完了	完了	完了	完了
	No.24	完了	完了	完了	完了	完了
下青木	No.25	完了	完了	完了	完了	—
北の原	No.26	完了	完了	完了	完了	—
	No.27	完了	完了	完了	完了	—
	No.28	完了	完了	完了	完了	—
上蔵	No.29	完了	完了	完了	完了	—
	No.30	工事予定について、ＪＲ東海さまと調整中				
完了数	—	8/9 基	8/10 径間	8/9 基	8/9 基	3/3 基

■ 植栽後の現状（植栽時期 2024 年～2025 年）



No.23 植栽：ミズナラ、ブナ



No.28 植栽：カラマツ、ひのき



No.29 植栽：ミズナラ、ブナ

○次回（第 42 回）開催日程等について

- ・リニア連絡協議会の開催頻度について協議を行いました。
 協議の結果、リニア連絡協議会の開催は従来の年４回から、年３回を基本とすることで決定しました。
- ・次回開催時期を令和 9 年 1 月下旬から 2 月とし閉会しました。